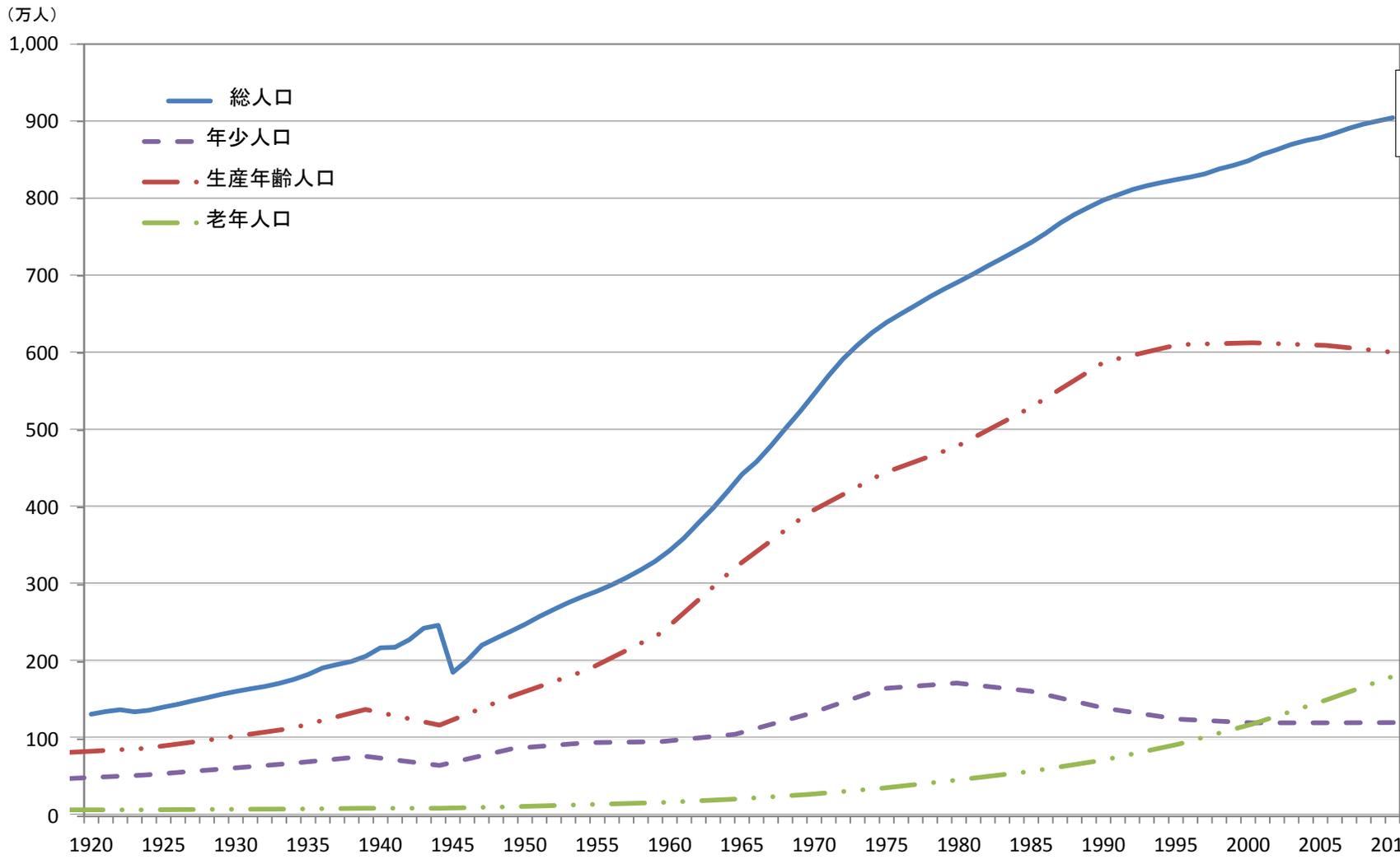


図1 神奈川の総人口の推移

総人口は着実に増加の一途をたどってきており、2010年人口(国勢調査)は、9,048,331人で全国2位となっている。



2010年国勢調査
総人口：9,048,331人

全国2位

(総務省「国勢調査から作成」)

図2 神奈川の将来推計人口

県の人口推計では、2018年に913.4万人でピークを迎え、その後減少していくことが見込まれている。

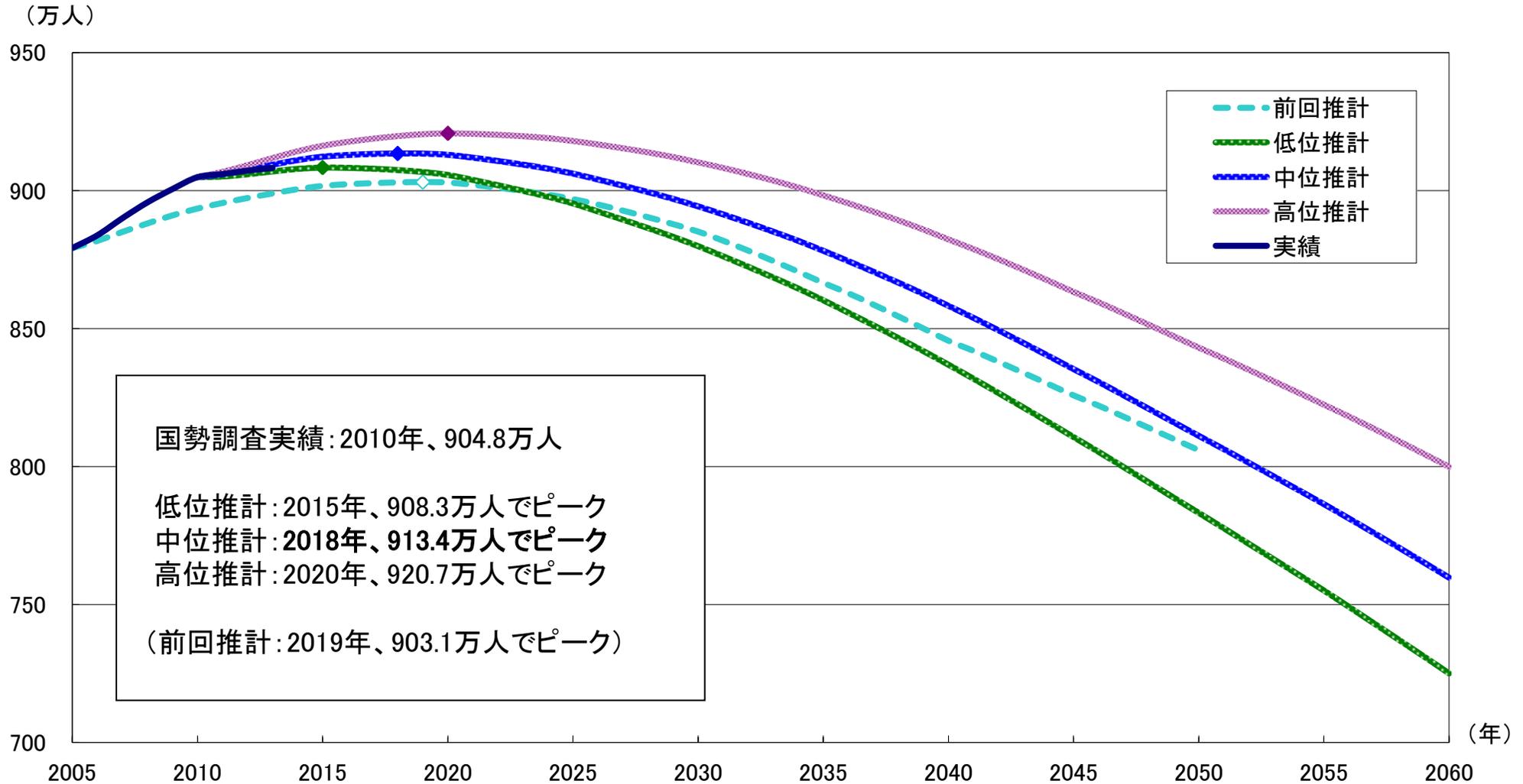
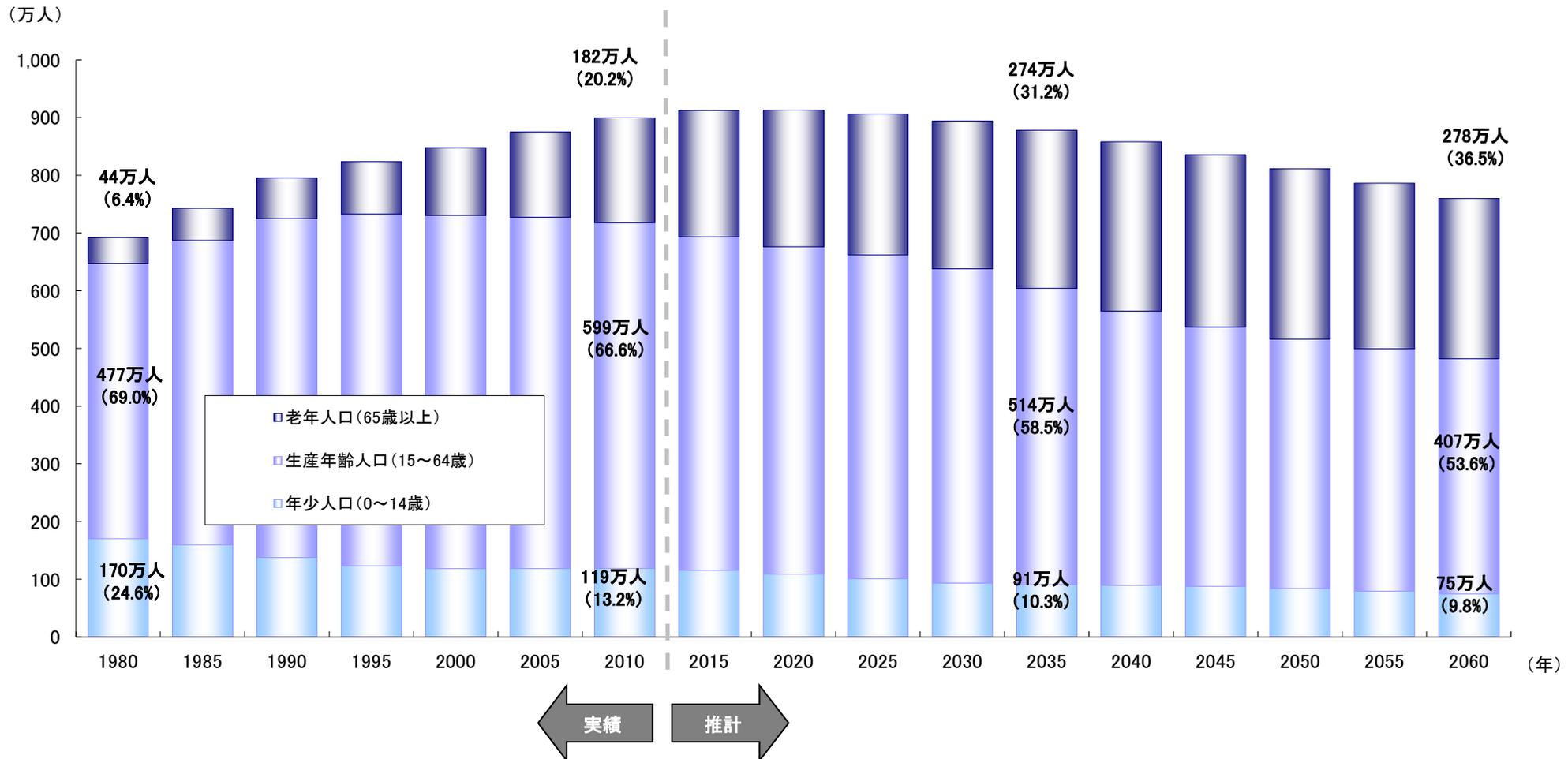


図3 年齢3区別の人口推計

今後、年少人口と生産年齢人口が減少する中で、老年人口の増加が予測されている。

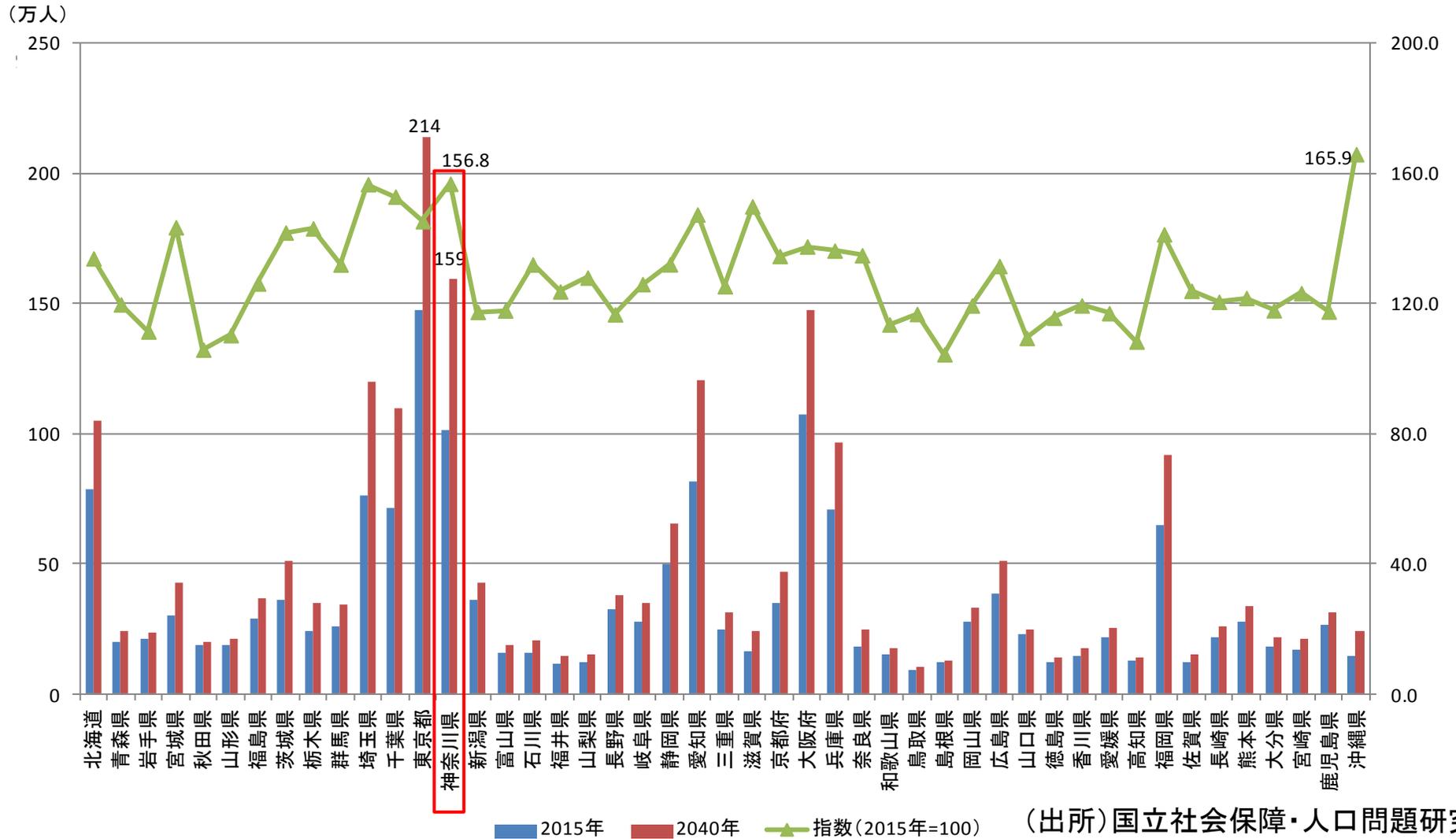


※2010年までの実績値は国勢調査結果。
 ※年齢3区別の割合は、年齢不詳を除いて算出している。

図4 都道府県別75歳以上人口の伸び率（2015年→2040年）

神奈川県
の概況

神奈川県の2040年時点での75歳以上の人口は、数では東京都に次いで全国2番目、伸び率では沖縄県に次いで全国2番目となると予測されている。



(出所) 国立社会保障・人口問題研究所

神奈川県概況

図5 世帯の動向

増加傾向にあった世帯数は、2030年頃にピークを迎えると予測されている。単独世帯が増加しており、特に高齢者単独世帯の増加が見込まれている。

年	世帯数 (万世帯)	1世帯当たり人員
1980	224	3.05
1985	248	2.95
1990	282	2.85
1995	308	2.75
2000	332	2.65
2005	355	2.55
2010	383	2.45
2015	400	2.40
2020	410	2.35
2025	412	2.30
2030	413	2.25
2035	407	2.25
2040	398	2.25
2045	389	2.25
2050	378	2.25
2055	367	2.25
2060	353	2.25

■ その他の世帯
■ 高齢単独世帯を除く単独世帯
■ 高齢単独世帯
● 1世帯当たり人員

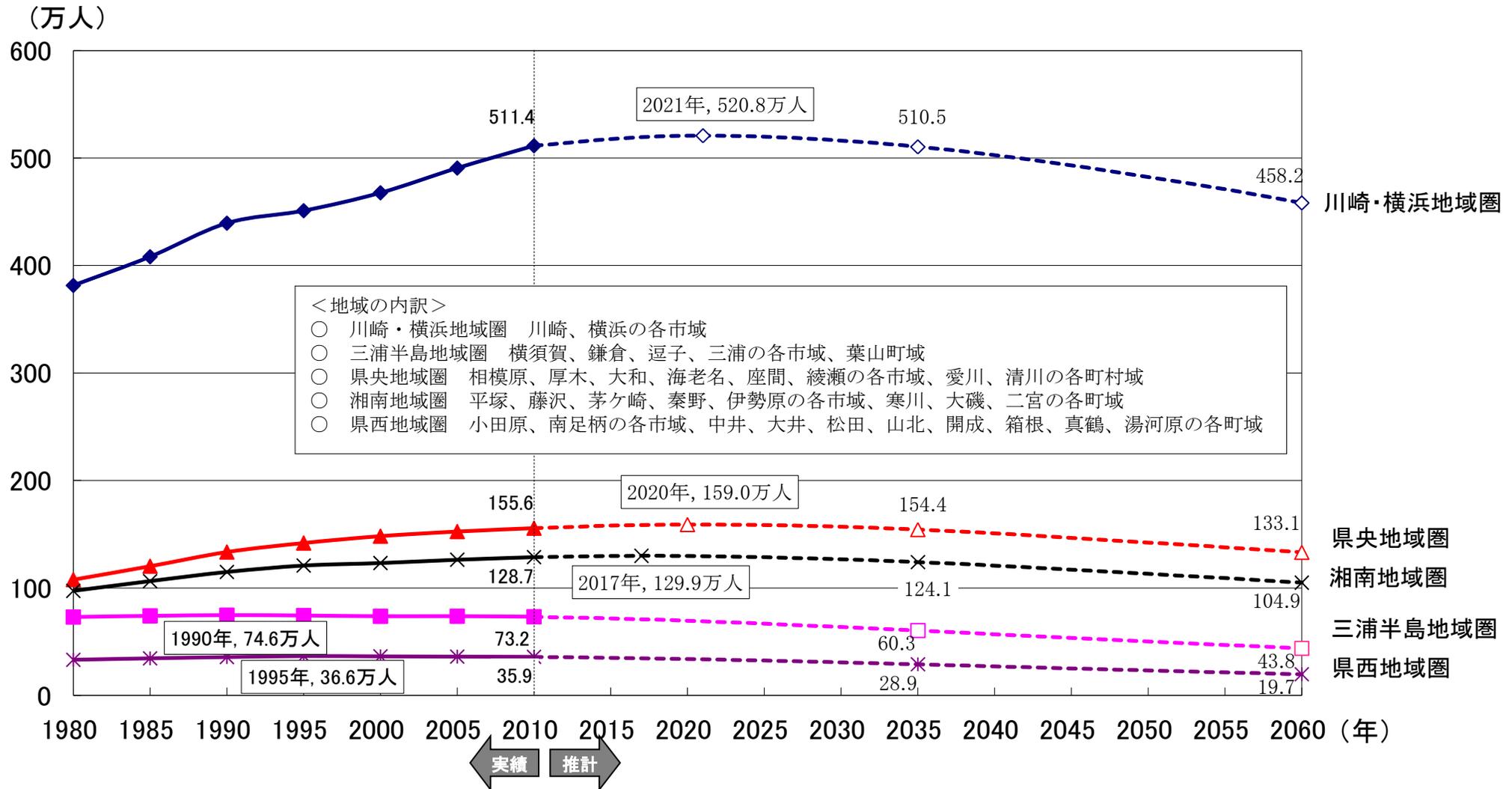
← 実績 → 推計

(県政策局作成) (年)

※2010年までの実績値は国勢調査結果。

図6 地域政策圏別の人口推計

三浦半島地域と県西地域においては、すでに人口減少が始まっているが、それ以外の地域でも順次人口がピークに達すると見込まれている。



- < 地域の内訳 >
- 川崎・横浜地域圏 川崎、横浜の各市域
 - 三浦半島地域圏 横須賀、鎌倉、逗子、三浦の各市域、葉山町域
 - 川央地域圏 相模原、厚木、大和、海老名、座間、綾瀬の各市域、愛川、清川の各町村域
 - 湘南地域圏 平塚、藤沢、茅ヶ崎、秦野、伊勢原の各市域、寒川、大磯、二宮の各町域
 - 県西地域圏 小田原、南足柄の各市域、中井、大井、松田、山北、開成、箱根、真鶴、湯河原の各町域

- ・ 実線、ゴシック体が実績値、点線、明朝体が推計値
- ・ □ は、各地域圏の人口の最大値
- ・ 2010年までの実績値は国勢調査結果

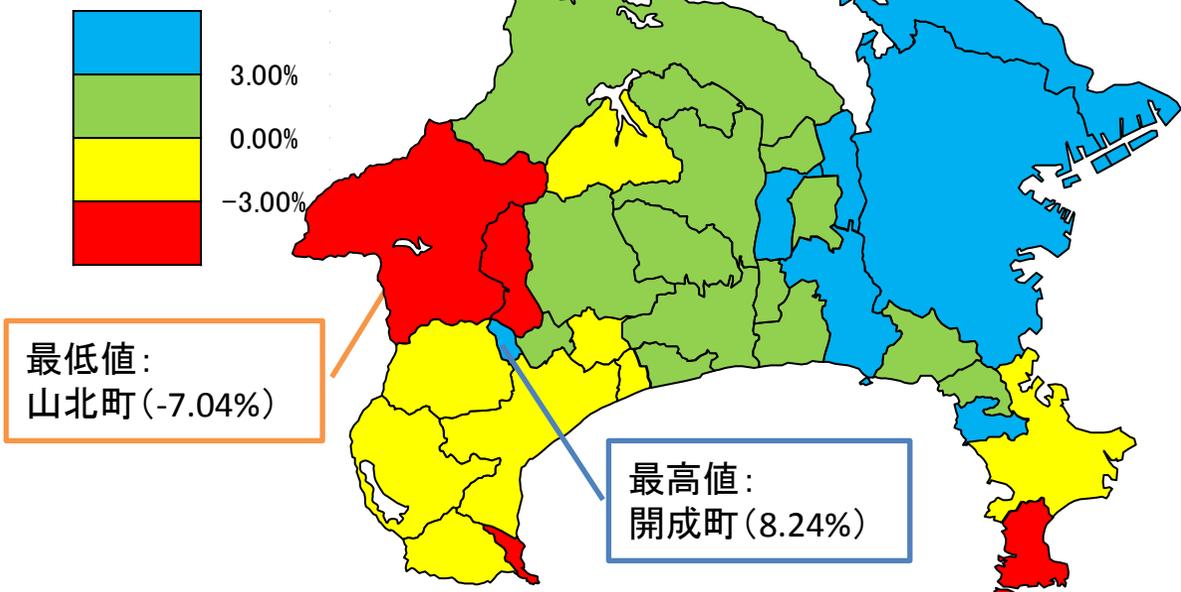
図7 市町村別人口の増減状況（2005年→2010年）

三浦半島地域・県西地域において、人口減少している市町村が目立つ。

人口の増減率(2005→2010)

神奈川県	2.92%	葉山町	3.92%
横浜市	3.05%	寒川町	0.45%
川崎市	7.42%	大磯町	1.36%
相模原市	2.27%	二宮町	-2.40%
横須賀市	-1.84%	中井町	-1.60%
平塚市	0.70%	大井町	2.52%
鎌倉市	1.84%	松田町	-5.83%
藤沢市	3.45%	山北町	-7.04%
小田原市	-0.21%	開成町	8.24%
茅ヶ崎市	2.92%	箱根町	-2.48%
逗子市	0.46%	真鶴町	-5.76%
三浦市	-3.03%	湯河原町	-2.12%
秦野市	1.09%	愛川町	0.10%
厚木市	0.91%	清川村	-1.37%
大和市	3.15%		
伊勢原市	0.46%		
海老名市	3.19%		
座間市	0.98%		
南足柄市	-0.26%		
綾瀬市	1.71%		

350万人以上	横浜市 (3,688,773)
100万以上～350万人未満	川崎市 (1,425,512)
50万以上～100万人未満	相模原市 (717,544)
30万以上～50万人未満	横須賀市 (418,325)、藤沢市 (409,657)
10万以上～30万人未満	平塚市 (260,780)、茅ヶ崎市 (235,081)、大和市 (228,186)、厚木市 (224,420)、小田原市 (198,327)、鎌倉市 (174,314)、秦野市 (170,145)、座間市 (129,436)、海老名市 (127,707)、伊勢原市 (101,039)
10万人未満	綾瀬市 (83,167)、逗子市 (58,302)、三浦市 (48,352)、寒川町 (47,672)、南足柄市 (44,020)、愛川町 (42,089)、大磯町 (33,032)、葉山町 (32,766)、二宮町 (29,522)、湯河原町 (26,848)、大井町 (17,972)、開成町 (16,369)、箱根町 (13,853)、山北町 (11,764)、松田町 (11,676)、中井町 (10,010)、真鶴町 (8,212)、清川村 (3,459)



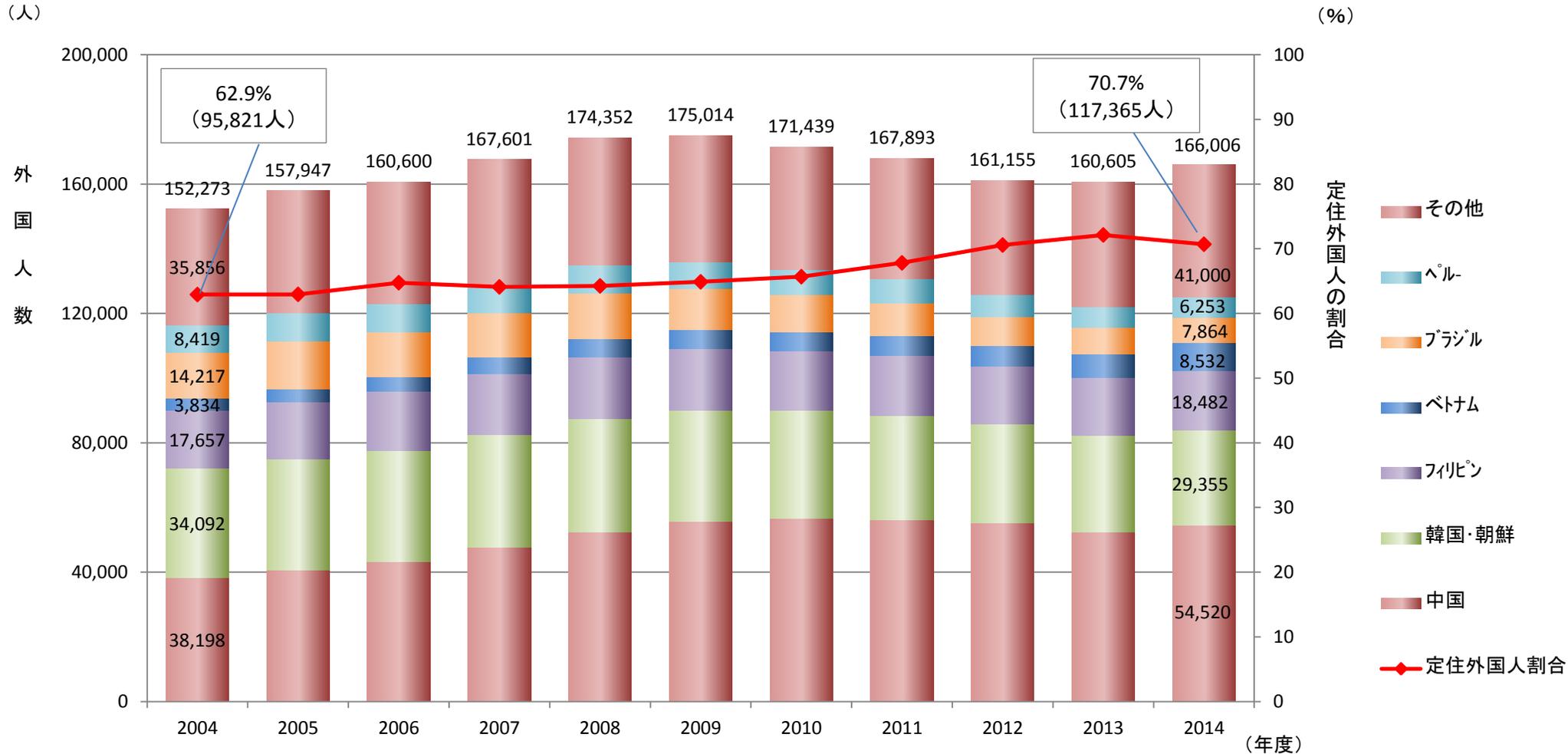
最低値:
山北町 (-7.04%)

最高値:
開成町 (8.24%)

(総務省「国勢調査から作成」)

図8 県内の外国人数、定住外国人の割合の推移

県内の外国人数は2009年をピークに減少傾向にあるが、定住外国人割合は増加傾向にある。

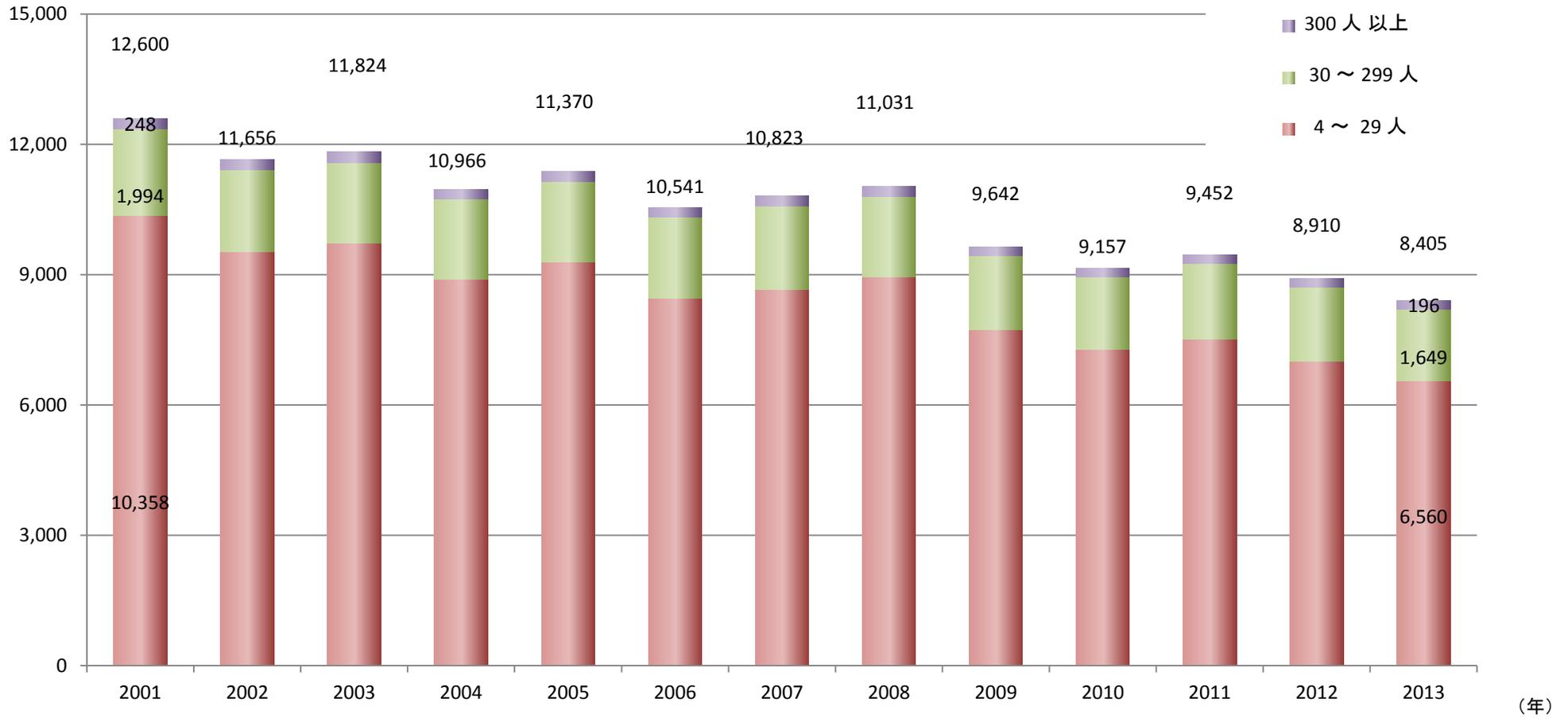


※ 外国人数は2011年度までは外国人登録法に基づく外国人登録者数、2012年度以降は住民基本台帳上の外国人数
 ※ 定住外国人：永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者、特別永住者の合計

図9 県内製造業の事業所数の推移

製造業の事業所数は減少傾向にあり、特にリーマンショック以降の減少が顕著となっている。

(事業所数)

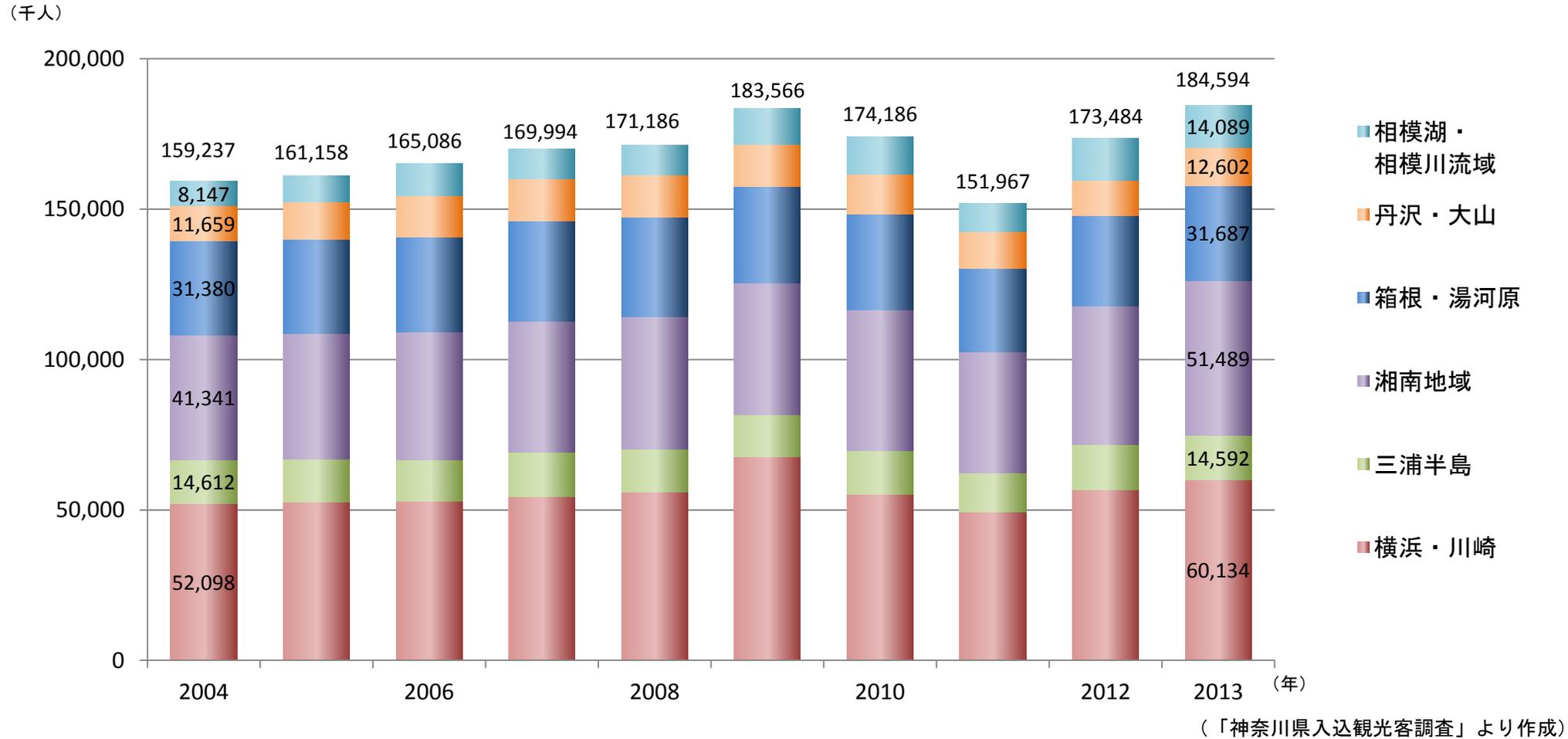


※ 2013年は速報値

(「神奈川県工業統計調査」より作成)

図10 入込観光客数の推移

県内を訪れる観光客数は東日本大震災の影響から着実に回復し、横浜、鎌倉、箱根の主要観光地を中心に増加している。



(「神奈川県入込観光客調査」より作成)

注1 上表中〔延〕は〔延観光客数〕、〔日〕は〔日帰り客数〕、〔宿〕は〔宿泊客数〕を、()内の数値は〔対前年増減率(%)〕をそれぞれ示す。
 2 横浜・川崎地域(横浜市、川崎市)、三浦半島地域(横須賀市、逗子市、三浦市、葉山町)、湘南地域(平塚市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町、大磯町、二宮町)、箱根・湯河原地域(小田原市、南足柄市、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)、丹沢・大山地域(秦野市、厚木市、伊勢原市、中井町、大井町、松田町、山北町、愛川町、清川村)、相模湖・相模川流域(相模原市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市)のそれぞれの地域を示す。
 3 平成14年から大和市が、平成15年から開成町・中井町・大井町が、平成16年から綾瀬市が本調査を実施した。
 4 平成21年に相模原市が合併に伴う調査地点の見直しを実施している。

図11 神奈川県の面積

神奈川県は全国で5番目に小さい都道府県であり、北海道の約1/35の大きさである。

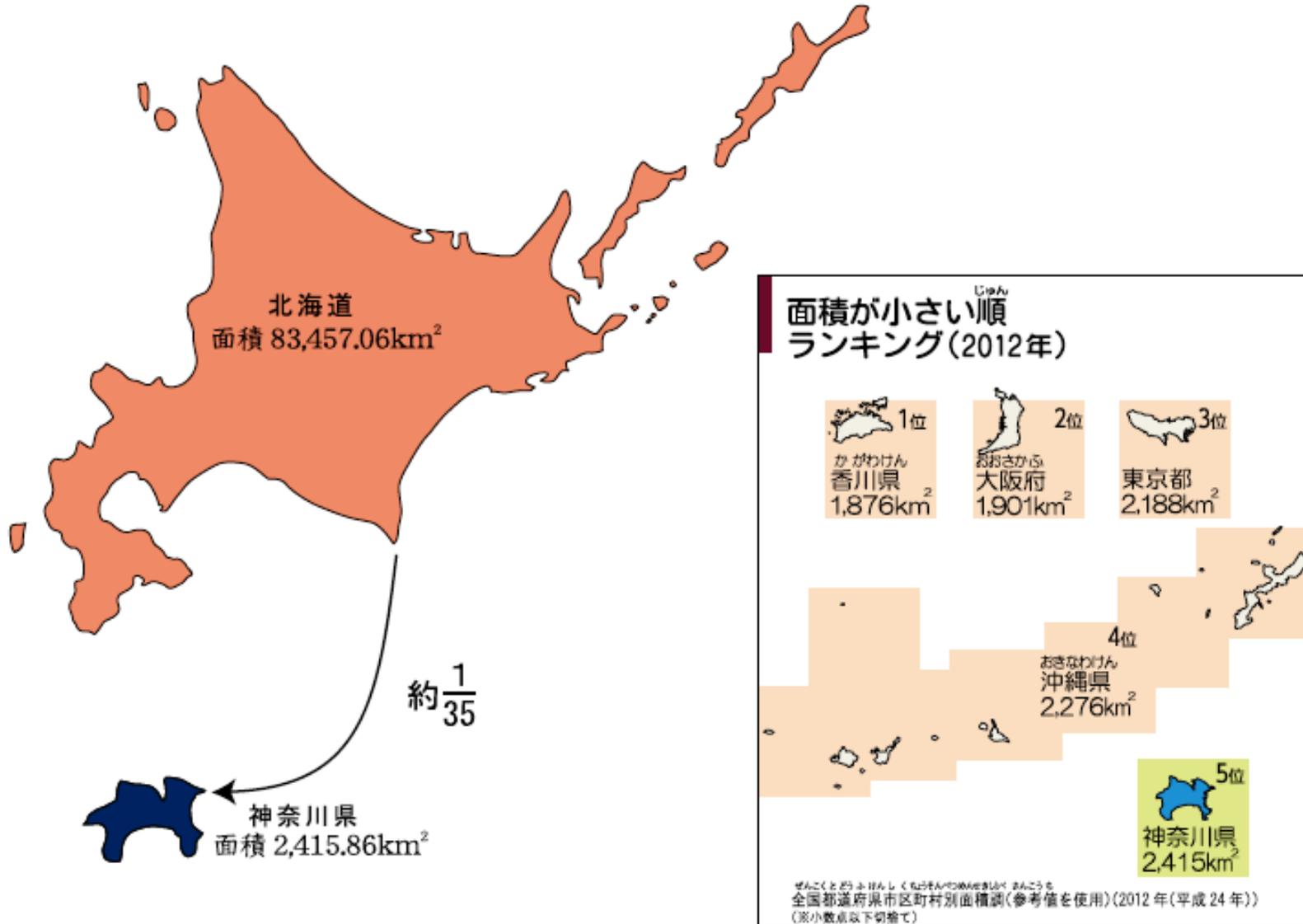


図12 土地利用現況 (2005年 平成17年)

丹沢山地・箱根山地は、山林を中心とする自然的土地利用となっており、農地は、三浦半島と相模川や酒匂川沿いの平野に多く分布している。

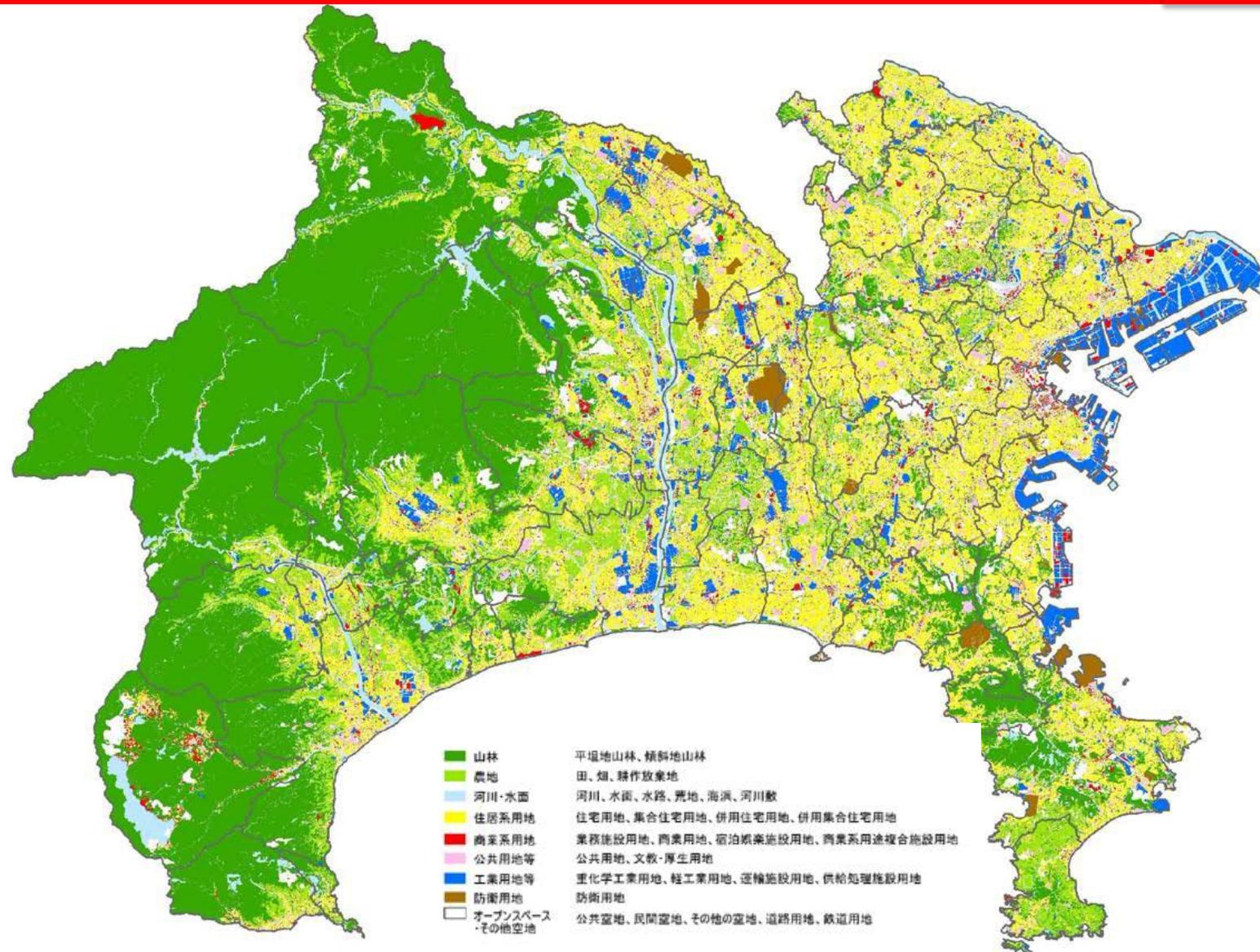
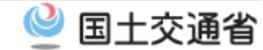


図13 首都圏空港の近接

羽田空港から横浜への所要時間は、鉄道で20分、バスで35分であり、成田空港から横浜への所要時間は、鉄道で75分、バスで85分となっている。

首都圏空港への鉄道アクセスの重要性



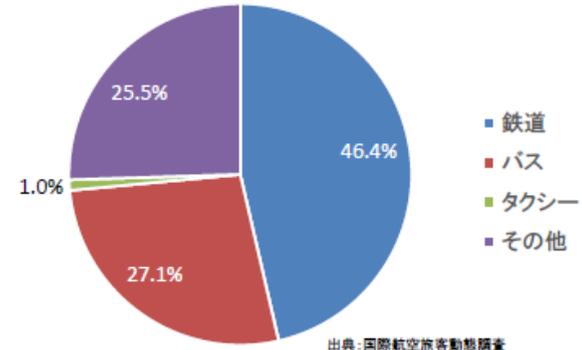
■ 空港へのアクセス交通手段は、鉄道、バス、タクシー、自家用車等があるが、大量輸送性や時間信頼性に優れた鉄道のシェアが最も大きく、空港アクセスにおいて鉄道は重要な役割を担っているため、首都圏空港への鉄道アクセス改善を図ることが重要である。

他のアクセス機関(鉄道とリムジンバスとのサービス比較)

	地点	交通機関	乗車時間	距離 (鉄道経由)	片道料金
					【特急料金含む】
成田空港から各都市 (空港第2ビルから)	東京	京成(スカイライナー)・JR	50分	67km (スカイライナー経由)	2,630円
		JR(成田エクスプレス)	55分		2,820円
		リムジンバス	60分		3,100円(900円 [※])
	新宿	京成(スカイライナー)・JR	60分	72km	2,670円
		リムジンバス	85分		3,100円
	横浜	京成(スカイライナー)・JR	75分	96km	3,020円
		リムジンバス	85分		3,600円
	千葉	JR(成田線・総武本線)	40分	39km	670円
		リムジンバス	75分		1,000円
	大宮	京成(スカイライナー)・JR	70分	86km	2,940円
リムジンバス		95分	2,800円		
羽田空港国際線ターミナルから	東京	東京モノレール・JR	20分	17km (モノレール経由)	650円
		京急・JR	20分		580円
		リムジンバス	55分		930円
	新宿	京急・JR	30分	23km	610円
		リムジンバス	35分		1,230円
	横浜	京急	20分	19km	450円
		リムジンバス	35分		580円
	千葉	東京モノレール・JR	55分	57km	1,210円
		リムジンバス	70分		1,370円
	大宮	東京モノレール・JR	50分	47km	1,040円
リムジンバス		65分	1,540円		

※ 乗車時間は最短時間。なお、鉄道乗車時間には乗換時間を含まない。
 ※ 成田・東京間リムジンバスの()内の料金は、LCCバス(東京シャトル)を利用した場合。
 出典: 成田国際空港HP、成田空港アクセスガイド、羽田空港国際線旅客ターミナルHP、東京空港交通HP 等

成田空港の鉄道分担率(平成23年度)



羽田空港の鉄道分担率(平成23年度)

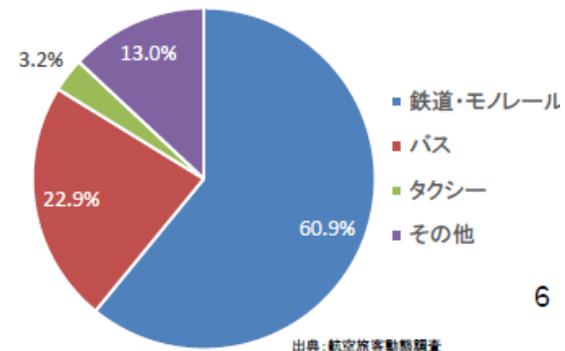


図14 神奈川の道路交通網

県内の道路延長は、国道・県道・市町村道をあわせて2万5,590km（平成26年4月現在）。

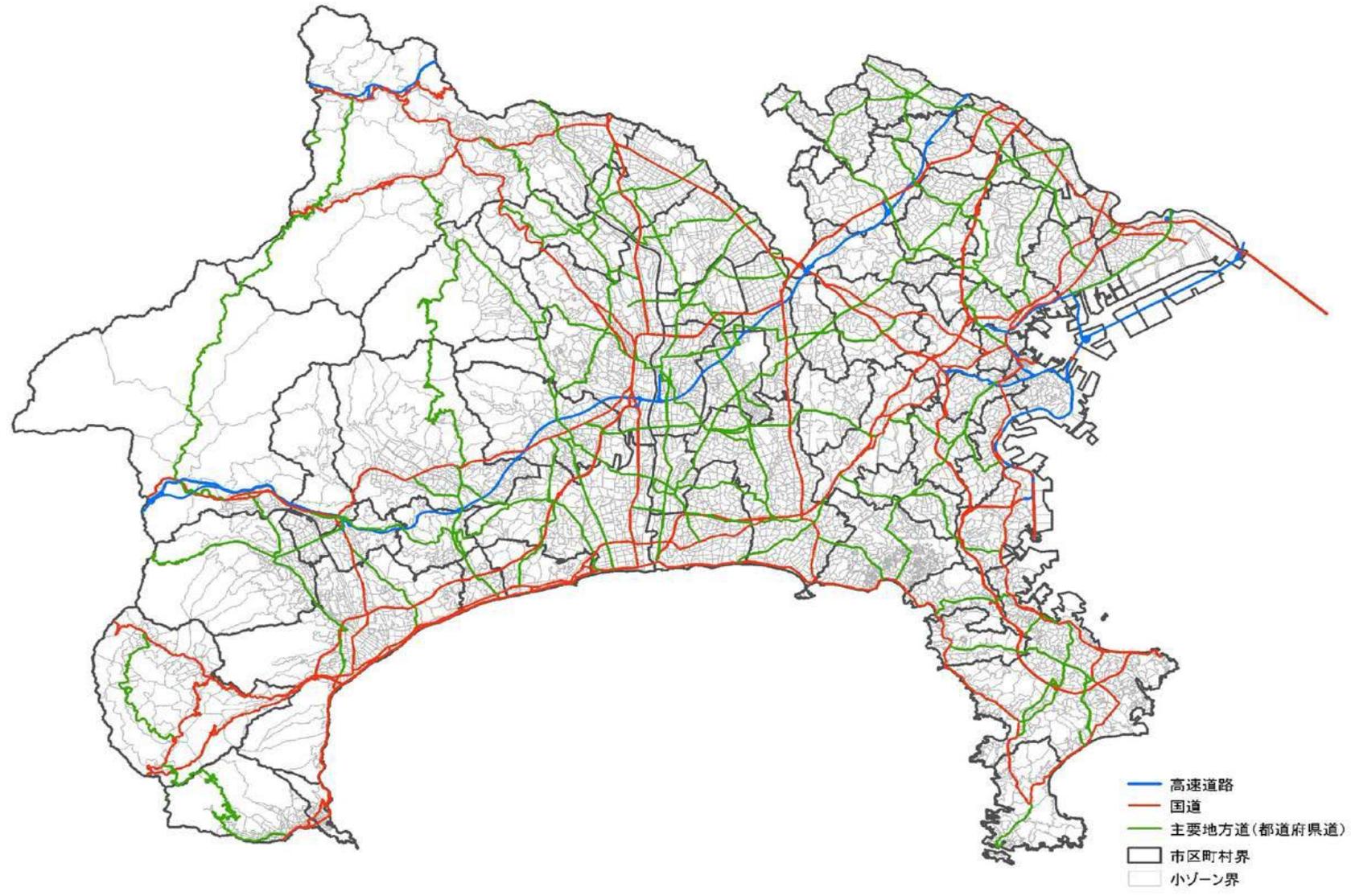
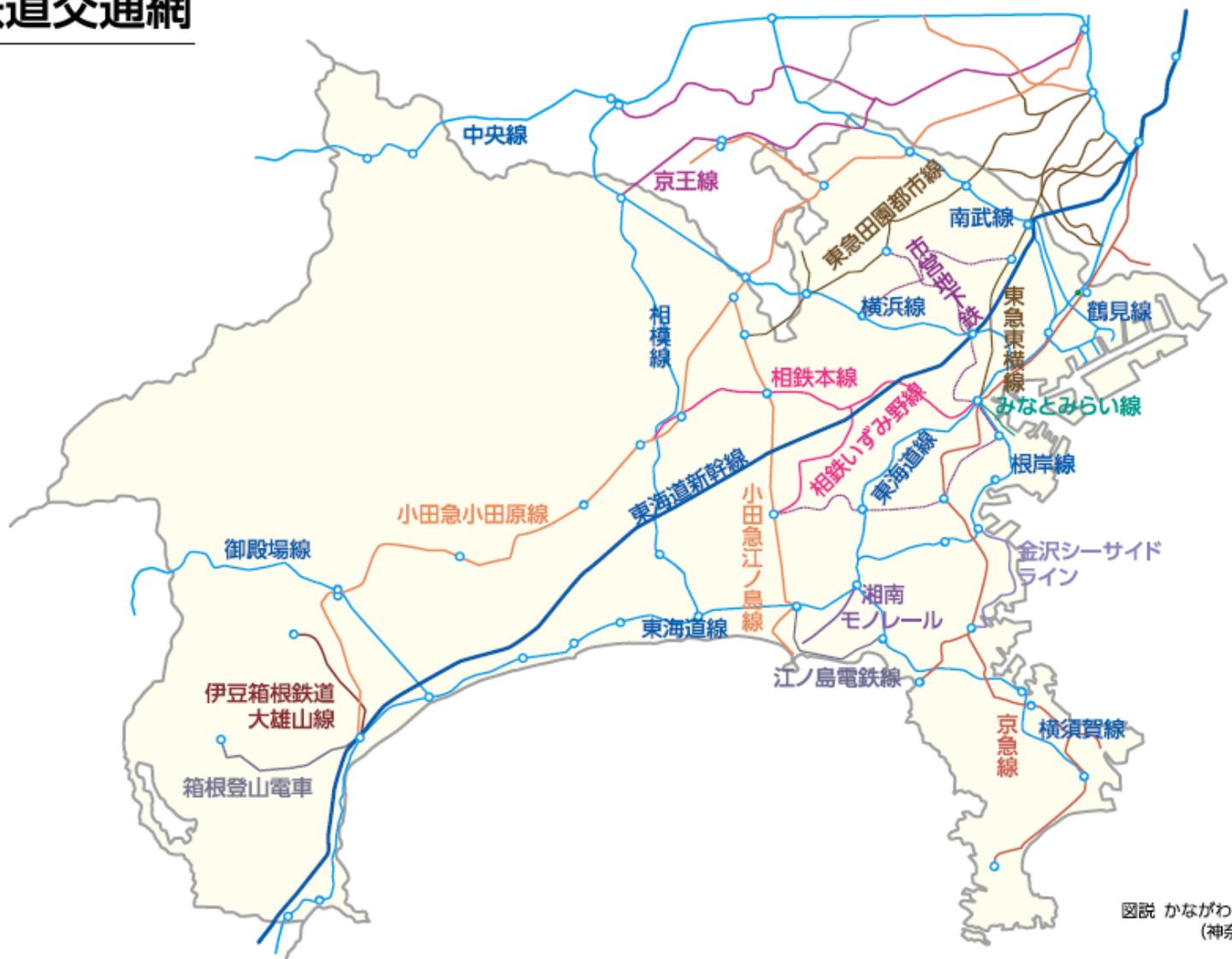


図15 神奈川の鉄道交通網

県内の鉄道は、平成26年3月31日現在で、JRが13路線、駅数110駅、民鉄が23路線、駅数235駅、横浜市営地下鉄が、駅数40駅。

鉄道交通網



図説 かながわのまち解体新書 2006 他
(神奈川県都市計画課) より

図16 エリア区分のイメージ

施策エリアの区分は、3 政令市と 4 エリアの他、海沿いをシープロジェクトエリア、山沿いを丹沢・大山ラインとして設定することが考えられる。

